

水害・地震から我が家を守る！

保険・共済加入のすすめ

いざという時に備えて
保険・共済に加入しよう！

風水害・土砂災害や地震などの災害に対しては、保険や共済に加入するという**事前の備えが重要**です。既に加えている方も補償対象・内容が十分か見直してみましょう。

■ 持家世帯の保険・共済の加入件数・割合（建物のみ）（内閣府試算） ■

火災補償に比べ、水災補償や地震補償の加入割合は、まだまだ低い状況にあります

火災補償あり

水災補償あり

地震補償あり

2,880万件(82%)

2,307万件(66%)

1,732万件(49%)

※損害保険料率算出機構資料（2015年度末における全保健会社の建物（住宅）を対象とした火災保険保有契約を集計）及び日本共済協会資料（2015年度末におけるJA共済連、JF共水連、全労済、全国生協連の建物（住宅）を対象とした共済保有契約を集計。住宅のみのデータ抽出が困難なものを除く）をもとに、内閣府試算

住宅・生活再建には
こんなにお金がかかる！

もしも大きな災害が起こって、お住いの住宅が被害を受けた場合、**修理や建て替えにかかる費用は大きなもの**となります。
いざという時にスムーズに住宅・生活を再建するためには、保険・共済に加入するなど『**自助**』による**備えが重要**となります。

■ 「全壊」被害からの住宅再建にはこれだけお金がかかります ■



住宅新築費用
約2,500万円

公的支援として、
被災者生活再建支援金
300万円
と
義援金
約100万円
を受給できます



【不足する金額】

約2,100万円

＋
家財費用
引っ越し費用など

※東日本大震災で全壊被害に遭った住宅の新築費用は、平均して約2,500万円で、それに対して公的支援として受給できるのは、善意による義援金をあわせても約400万円にとどまりました。

自然災害への備えは
万全ですか？

- ☑ 災害リスクを正しく認識しよう！
- ☑ 災害に強い家にしよう！
- ☑ 生活再建に必要なお金を知ろう！
- ☑ 保険・共済の内容を知ろう！



■ 保険・共済の補償の対象や内容は様々。ご自宅の災害リスクをしっかりと確認して、必要な補償を！ ■